川のゴミを
なくすために

本田悠偉　佐藤壱斗　佐藤きらり　仁平みよ
野村樹希　五十嵐拓海　柴田怜　藤田怜哉

目次

１、 夕張川の今の現状，　３ページ

２、 夕張川のゴミをなくすために今どんな取り組みがあるか。

　　4ページ～5ページ

３、ゴミを川に増やさないために　6ページ～8ページ

４、 協力してほしいこと　９ページ

夕張川の現状

今、夕張川は非常にゴミが多いです。テントのような大きなゴミやプラスチックや缶などの色々な種類のゴミがあります。その中でも一番多いゴミがプラスチックです。

ブラスチックは微生物が分解できないので川に流されているときに他のゴミよりも多くなってしまいます。そしてそのゴミは写真のとおり、拾っても拾っても出てきます。ということはまだまだゴミが出てくるということです。その現状はとてまずいことだと思いました。

夕張川のゴミをなくすために今どんな取り組みがあるか。

・ゴミを増やさない（ポイ捨てX）　・川のゴミをなくす取り組み

・学校でゴミ拾い・マイボトル　・マイタンブラーを持ち歩く。

・生ゴミコンポストを作る。　・インターネット（簡易包装希望）とかく。

・サケの産卵を助ける取り組み　・コンビニなどで箸やスプーンを断る。

・ラップ代わりにシリコンの蓋　・洗濯洗剤などの

詰め替え用は大容量のも

夕張川のゴミをなくすために今どんな取り組みがあるか②

・スーパーに行く回数削減。

・試供品や粗品は断る。

・買った食材は残さず使う。

・食品の川まで使う。

・余った材料でメニューを決めておく

・フロアワイパーにボロ布とストッキングを装着。

・使えない粗大ごみは仕方がないけど、使えそうなゴミはそれを使いたい人に提供する。

ゴミを川に増やさないために？！①

・家庭から出るゴミを自己管理し、川や道などに投げない。

・落ちているゴミを見つけたら自分のもの関係なく拾う

・ゴミを拾う取り組みを他の栗山の周辺の学校と協力をすることで上流のゴミを拾うことができる

・ 河川内へのゴミの投棄については、河川の巡視により発見された場合又は一般 の方からの通報等あった場合には、速やかに撤去するよう心 がけています。 また、捨てられないための予防策として看板の設置や 進入防止柵の設置、除草な どにより捨てにくい環境を形成するなど各 種対策を実施する

ゴミを川に増やさないために？！②

・エコバッグを持参する
　→エコバックを持参することでレジ袋(プラスチック)を減らすことができる
・環境に配慮した製品を選ぶ
買い物でエコマークが付いた物を選ぶと環境を良くすることができる
・食品ロスを出さない
買い物などで食べれる量を買うと残さず食べることができる
・「３R」を実践する
　使わなくなったゴミでも３Rで再利用することができる。
・地域の清掃活動に参加する
　清掃活動になるべく参加して地域に落ちているゴミを減らしたりなくしたりできる

プラスチック（青字の袋・ゴミステーションで回収
※「プラ」と書かれた、プラスチックマークのあるもの。
※手洗いをしてきれいな状態で出してください。

缶・ビン・ペットボトル（赤字の袋・ゴミステーションで回収
※キャップ・ラベルはがして出してください（青字の袋へ）
※手洗いをしてきれいな状態で出してください。

資源ごみ（黒字の袋・ごみのステーションで回収）
※金属類・紙類・割り箸類を種類ごとに出してください。

電池・電球・ガラス・陶器・割り箸・食用油（拠点回収）
※役場・南部公民館・角田改善センター・しゃるる・Eki日の出生活感・鳩山公民館
※円山地域文化センター・給水道事務所（旭台）で回収

生ゴミ（オレンジ字の袋・ゴミステーションで回収）
※水切りをしっかりして出してください

炭にできるゴミ（茶色字の袋・ゴミステーションで回収）
汚れた紙類・布製品・木製品を出してください

炭にできないごみ（緑字の袋・ゴミステーションで回収
※リサイクルマークの無いプラスチック・ゴム製品・革製品等を出したください

リサイクルセンター → 種類ごとに分別 → 処理業者へ

リサイクルセンター → 種類ごとに分別 → 処理業者へ

リサイクルセンター → 種類ごとに分別 → 処理業者へ

リサイクルセンター → 種類ごとに分別 → 処理業者へ

堆肥加湿 → 堆肥をつくる → 堆肥、町民へ販売

中間処理施設 → 衣類・木くずそれ以外のゴミ分別 → 処理業者へ

中間処理施設 → 焼却対象物・硬プラそれ以外のごみの分別 → 外部処理（焼却）

焼却対象物・硬プラそれ以外のごみの分別 → 主文業者へ

最終処分場 → 埋立処分

栗山町の家庭からでるゴミの流れ

ほしいこと川のゴミをなくすために協力してほしいこと

・ゴミ拾いなどがあったらボランティアとして参加してほしい事。
・ゴミを見つけたらできるだけ拾えるものを拾ってほしい事。ポイ捨て✕

⇩

老若男女関係なく参加できるような取り組みをしたり。
誰でも簡単に意味のあるような取り組みに参加する
友達で参加できるような楽しい取り組みを作る

⇩ 理由

人間が捨てたゴミを魚が食べてしまう場合がある